

第5回 東アジア U-22 ハンドボール選手権 試合結果・戦評報告書

| | | | | |
|-------|----------|------|----------|------|
| 競技日 | 6月30日(金) | 試合番号 | M6 | |
| 種別 | 男子 | 会場 | 花巻市総合体育館 | |
| Aチーム名 | | | Bチーム名 | |
| 台北 | | | 中国 | |
| 得点合計 | 小計 | | 小計 | 得点合計 |
| 33 | 17 | 前半 | 14 | 24 |
| | 16 | 後半 | 10 | |

戦評

ともに1勝1敗で迎えた第3戦は、中国(CHN)スローオフで試合開始。序盤から7人攻撃を仕掛けるCHNに対し、台北(TPE)は足を使ったタイトなDFで対抗。攻めではCHNが交代に手間取る隙を突き、大型左腕⑩PANを中心にゴールを脅かす。しかしこれをGK⑫LIがよく凌ぎ、③CHENの鋭いサイドシュートでTPEを猛追。19分同点とするが、その後は精彩を欠き、TPEにリードを許したまま後半へ。

TPEはたびたび退場者を出すのが、CHNは数の優位を活かせずミスを連発。その間にもTPEは⑩YANGの速攻で得点を重ねる。CHNは10分タイムアウトを申請、逆襲を狙うも直後③SHENが負傷退場。流れを掴めないまま、TPEの3-3DFに苦しむ。DF面でもTPE③CHENらの突破を防げず、24分には③CHENGがレッドカードで退場。不完全燃焼感が否めないまま試合は終了、TPEは2勝目を手にした。

